



えみ 笑 だより

2 月号

発行：小規模多機能型居宅介護事業所「笑の里」（2023. 2. 1）

先月は大寒を過ぎてから10年ぶりという記録的な大雪に見舞われ、寒い毎日でした。立春を迎え、そろそろ春の気配も感じられる頃なのですが、春を告げる野の花といえば『ふきのとう』、田んぼのあぜ道を歩いていると、黄緑色のふきのとうが陽の光を浴びて顔を出しています。さて、2月3日は節分。暦の上ではこの節分を年変わりの日と考えます。節分には炒ったお豆を蒔くことで鬼（＝邪気）を払い、福を呼んで年の数のお豆を食べます。お豆は自然食品で様々な栄養素が含まれていることから、一年が健康に過ごせるようお願いを込めて行われているそうです。

『笑の里』でも、みんなが元気で一年間過ごせるよう、「鬼は外、福は内！」と大きな声で楽しく豆蒔きを行い、節分をお祝いします。



◆◇ 笑の里利用状況 ◇◆

「笑の里」では下記のとおりご利用いただいています。

利用登録 2月1日現在23人（定員25人）

男性6人 女性17人 （平均介護度 1.45）

ディサービス利用者 21人 毎日 9～14人

宿泊サービス利用者 7人 4日／月 4～5人／日

訪問サービス利用者 10人 毎日 5～6人／日

※ ご利用者様の状況により変動があります

…アルバムのごとこま…

沙々貴神社や、近くの椿神社に初詣
沙々貴神社の「蟬梅」は、見事でした。
今年こそいい年となりますように…



今年も獅子舞がやってきました。
健康を願って、一人ずつ頭を
噛んでもらいました。

『お餅つき』

おろし餅や、きなこ餅にして
おやつに美味しくいただきました。



2月の予定

- ★ 節分豆蒔き (2日・3日)
- ★ お誕生会 ★ バレンタイン
- ★ ふれあいサロン (2日・9日・16日)



★介護についてのご相談、お困りのことは
お気軽に「笑の里」までご連絡ください。

☎ 38-0028 fax 47-7742

★緊急の場合は、080-6169-8080 まで。